

國學院大學人間開発学会第16回大会

日時 令和6年9月28日(土) 13:00~17:00

会場 國學院大學横浜たまプラーザキャンパス1201教室

主催：國學院大學人間開発学会・國學院大學人間開発学部

第1部 研究発表

1) レジスタンスプライミングが短距離走パフォーマンスに及ぼす影響

村松駿(人間開発学部健康体育学科 学生)、千野謙太郎(人間開発学部健康体育学科 准教授)

2) 大学サッカー選手におけるキックの目標距離がボールの初速度に及ぼす影響

櫻井俊哉(人間開発学部健康体育学科 学生)、千野謙太郎(人間開発学部健康体育学科 准教授)

3) 硬式野球部投手のリーグ戦前後の身体変化について

宮下拓斗(人間開発学部健康体育学科 学生)、馬庭大器(人間開発学部健康体育学科 学生)、根本大貴(國學院大學地域ヘルスプロモーションセンター 客員研究員)、平田史哉(國學院大學地域ヘルスプロモーションセンター 客員研究員)、青柳秀幸(人間開発学部健康体育学科 助手) 富田一誠(人間開発学部健康体育学科 教授)

4) たまプラウェルネスアカデミー研究報告：中高齢女性の歩行速度と栄養摂取の関連について

長谷部舞依(人間開発学部健康体育学科 学生)、小林唯(人間開発学部健康体育学科 准教授)、林貢一郎(人間開発学部健康体育学科 教授)、富田一誠(人間開発学部健康体育学科 教授)

5) 妊娠ラットに対する温熱刺激が子の将来の体組成および糖・脂質代謝に及ぼす影響

川田裕樹(人間開発学部健康体育学科 教授)、大浦拓徳(新潟医療福祉大学健康科学部健康スポーツ学科(修了生))、古越祐介(新潟医療福祉大学健康科学部健康スポーツ学科 大学院生)、佐藤晶子(新潟医療福祉大学健康科学部健康スポーツ学科 准教授)、小池晃彦(名古屋大学総合保健体育科学センター 教授)、越中敬一(新潟医療福祉大学健康科学部健康スポーツ学科 准教授)

第2部 令和5年度人間開発学部 学部共同研究成果報告

「熟達保育者による手遊び実演が幼児のフロー体験に与える影響」

研究代表者：柳生崇志(人間開発学部子ども支援学科 准教授)

第3部 研究セミナー

第18回オリンピック競技大会(東京/1964)を契機とした開催都市東京都によるオリンピックの理念の普及活動～理念がある「ムーブメント」および「教育活動」としてのオリンピックに関する研究蓄積を目指して～

青柳 秀幸(人間開発学部健康体育学科 助手)

第4部 令和5年度「國學院大學人間開発学会研究奨励賞」表彰・受賞者記念講演

【受賞論文】前田麦穂

「拒否権プレイヤー論による地方教育政策研究の展開可能性：教員人事権移譲をめぐる比較事例分析から」(『國學院大學人間開発学研究』第15号、令和6年2月)

①表彰式

②記念講演 前田麦穂(國學院大學人間開発学部初等教育学科助教)